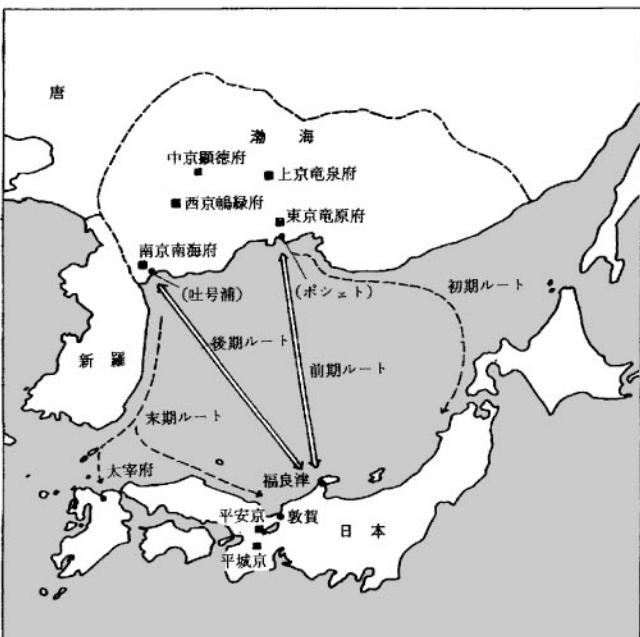


古代能登の開国ぶり



国史に名残す
能登人馬身竜

文献探索研究家 深井 人詩



(谷内尾晋司氏記事「福浦の歴史」羽咋郡富来町福浦港 1991p62 より)

とかく閉鎖的といわれる能登人の一人ですが、古代能登の開国ぶりには注目しています。748年春、国守大伴家持が潮路から舟で寺家の気多神社に直行し、課税成就を祈

ります。農民に春にモミを貸し、秋に3割の利息稻をつけ返させることを徹底させる。

そのほかに、能登から鯖百匹、越中から米3千石などが寄進され、5年後に奈良の大仏が出来ました。聖武天皇は、庶民の志を集めて大仏を作りました。それを都に運ぶのも本人、旅費・

船の伸長繁茂が頼もしく、「鳥立て舟木伐る」という能登の島山、今日みれば木立繁盛も幾代神びそ」と詠います。また熊來の歓迎宴で聞いた3首は「能登の國歌」として万葉集(3878-80)に収録しますが、新羅斧・熊來酒屋・シタダメなど熊來の習俗を、渡来人が古代朝鮮語で歌つたものです。家持は熊來川を遡り、タカラ場で劍地鍛練を見、砂鉄を含む石流を饒石川と名付けます。

763年、高内弓は唐から留学を終えて帰国の途上嵐に遭遇、妻子と乳母を人身御供にされて海に投げ込まれます。この時の船、能登号は嵐の中で祈りの約束で隠岐の島漂着後、従五位下を授けられ、板振鎌束は投獄されました。女子供を海に投げ捨てた船長いたなりかまつかは投獄されました。772年、渤海使壹万福が越前から帰国する時、やはり嵐にあって船が難破し、福浦に漂着し、1年3か月福浦に滞在して船を修理し、出港します。副使の慕昌禄は、その前に亡くなり、福浦に残る高塚に葬られました。それ違ひに烏須弗が入港し、壹万福と高内弓の安否を尋ねています。

859年、珠洲に渤海使烏孝慎が着岸しました。郡司が彼らを能登島内海から七尾の能登国府に送ると、朝廷はさらに小松の加賀国府に移送させ、国書調査役安倍清行らに応接させます。一行は入京を止められ、先帝の喪中と20年に1度と決められた朝貢年に当たらないことから、帰国させられます。朝貢品の中に宣命曆があつて、以後800年も日本で使用されます。曆はいろいろな作物の農耕時期を教えるもので、800年も使用できたのは、精度の高い天文測定で作成された曆だつた証拠でしょう。日本では数年で季節がずれてしまう曆が多く困っていました。800年で季節がずれてしまう曆が

食糧も自弁で、辛い労働を強いたのが実情でした。対立新羅には舟のない千里浜の海防、友好渤海には福浦に宿泊所造船所の増設が必要です。阿倍比羅夫の勇将、国史に名を残した最初の能登人馬身竜で、彼は東北征伐基地能登島の出身でした。その能登島の舟木部を観察した家持は、造船材の伸長繁茂が頼もしく、「鳥立て舟木伐る」という能登の島山、今日みれば木立繁盛も幾代神びそ」と詠います。また熊來の歓迎宴で聞いた3首は「能登の國歌」として万葉集(3878-80)に収録しますが、新羅斧・熊來酒屋・シタダメなど熊來の習俗を、渡来人が古代朝鮮語で歌つたものです。家持は熊來川を遡り、タカラ場で剣地鍛練を見、砂鉄を含む石流を饒石川と名付けます。

758年渤海使楊承慶が前の遣唐使藤原清河・阿倍仲麻呂が唐に仕えていると知られてくれたので、翌年朝廷は高麗人末裔の高元度を遣唐使に選び、二人を迎えて福浦か

珠洲から発信された精巧な宣命曆

能登の初代国守は
唐を渡った高元度

ら出港させます。しかし、光明皇后の甥清河と優れた才能を持つ仲麻呂の帰国を、唐の肅宗は許可しません。高元度は任務を果たせなかつたものの、日本海・渤海国・唐・東シナ海を経由する大旅行をしながら幸運にも遭難せず無事に帰国したので、760年、越中から分かれた最初の能登の国守になり、のち三河国守なども歴任しました。

763年、高内弓は唐から留学を終えて帰国の途上嵐に遭遇、妻子と乳母を人身御供にされて海に投げ込まれます。この時の船、能登号は嵐の中で祈りの約束で隠岐の島漂着後、従五位下を授けられ、板振鎌束は投獄されました。女子供を海に投げ捨てた船長いたなりかまつかは投獄されました。772年、渤海使壹万福が越前から帰国する時、やはり嵐にあって船が難破し、福浦に漂着し、1年3か月福浦に滞在して船を修理し、出港します。副使の慕昌禄は、その前に亡くなり、福浦に残る高塚に葬られました。それ違ひに烏須弗が入港し、壹万福と高内弓の安否を尋ねています。

859年、珠洲に渤海使烏孝慎が着岸しました。郡司が彼らを能登島内海から七尾の能登国府に送ると、朝廷はさらに小松の加賀国府に移送させ、国書調査役安倍清行らに応接させます。一行は入京を止められ、先帝の喪中と20年に1度と決められた朝貢年に当たらないことから、帰国させられます。朝貢品の中に宣命曆があつて、以後800年も日本で使用されます。曆はいろいろな作物の農耕時期を教えるもので、800年も使用できたのは、精度の高い天文測定で作成された曆だつた証拠でしょう。日本では数年で季節がずれてしまう曆が多く困っていました。800年で季節がずれてしまう曆が

暑中お見舞い申し上げます
千坂福祉協会 理事長 島村 隆

人が誇つてよいことではないでしようか。(東京都江東区在住、石川県志賀町出身)